

2016年度第2四半期決算について

2016年11月1日
新日鐵住金(株)

<損益実績(連結)>

	(単位:億円)			
	2016 上期	2015 上期	2015上期 →2016上期	2016上見 (7/28公表)
売上高	21,607	25,075	- 3,468	22,000
経常利益	280	1,298	※1 - 1,018	150
[ROS]	[1.3%]	[5.2%]	[-3.9%]	[0.7%]
特別損益	▲91	475	※2 - 566	
親会社株主に帰属 する当期純利益	110	1,201	- 1,091	0
*1 <1株当たり当期純利益>	<12.4>	<131.2>	<- 118.8>	<0.0>
[ROE]*2	[0.8%]	[8.1%]	[-7.3%]	
有利子負債	19,505	21,795	- 2,290	
D/Eレシオ	0.74	0.75	- 0.01	

<諸元>

(1)当社

	2016 上期	2015 上期	2015上期 →2016上期	2016上見 (7/28公表)
連結粗鋼生産量(万t)	2,270	2,227	+ 43	2,300程度
単独粗鋼生産量(万t)*1	2,151	2,107	+ 44	2,180程度
鋼材出荷量(万t)*1	1,968	1,964	+ 4	2,030程度
鋼材価格(千円/t)*1	68.0	81.3	- 13.3	67程度
為替(円/\$)	107	122	15円高	105程度

*1 日鉄住金鋼鉄和歌山を含む

(2)全国

	2016 上期	2015 上期	2015上期 →2016上期	2016上見 (7/28公表)
粗鋼生産量(万t)	5,254	5,205	+ 48	5,256程度
鋼材消費(万t)*2	3,032	3,088	- 56	3,005
(うち製造業)	(1,909)	(1,942)	(- 34)	(1,907)
<製造業比率>	<63.0%>	<62.9%>	<+0.1%>	<63.5%>
普通鋼鋼材消費(万t)	2,399	2,459	- 61	2,375
建設	1,067	1,089	- 22	1,042
製造業	1,331	1,370	- 39	1,332
特殊鋼鋼材消費(万t)	634	629	+ 5	631
国内メーカー問屋在庫(万t)	*3 560	579	- 19	
薄板三品在庫(万t)	*3 397	421	- 24	

*2 当社推定値 *3 9月末(速報)

*1 2015年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

*2 年率換算

※1 連結経常利益差異の内訳

(単位:億円)

2015上期
→2016上期 対前回

連結経常利益 差異	-1,020	+130
1. 製鉄事業	-970	+90
① 生産出荷	+100	-100
② 販売価格・構成	-1,840	+90
③ 原料価格(キャリアオーバー含む)	+1,120	+10
④ コスト改善	+380	~
⑤ 在庫評価差	-280	-70
⑥ グループ会社	+180	+170
⑦ 為替影響(ストック、フロー)	-500	+10
⑧ その他	-130	-20
2. 鉄以外セグメント	-40	+40
3. 調整額	-10	~

<セグメント情報>

(単位:億円)

	2016 上期	2015 上期	2015上期 →2016上期	2016上見 (7/28公表)
売上高	21,607	25,075	- 3,468	22,000
製鉄	19,008	22,025	- 3,017	19,600
エンジニアリング*	1,165	1,402	- 237	1,200
化学	812	1,013	- 201	800
新素材	171	178	- 7	160
システムソリューション	1,060	1,062	- 2	1,030
調整額	▲611	▲606	- 5	▲790
経常利益	280	1,298	- 1,018	150
製鉄	140	1,107	- 967	50
エンジニアリング*	15	21	- 6	▲10
化学	8	31	- 23	10
新素材	7	16	- 9	5
システムソリューション	103	101	+ 2	90
調整額	4	20	- 16	5

※2 特別損益内訳

(単位:億円)

	2016 上期	2015 上期	2015上期 →2016上期
特別損益 合計	▲91	475	- 566
関係会社株式売却益	-	334	- 334
受取和解金	-	300	- 300
設備休止関連損失	▲27	▲158	+ 131
事業再編損	▲64	-	- 64

【剰余金の配当(第2四半期末)について】

当第2四半期末の剰余金の配当につきましては、既公表の配当方針に従い、第1四半期決算発表時(2016年7月28日)に公表致しましたとおり、誠に遺憾ではありますが、実施を見送ることとさせていただきます。

なお、当期末の配当につきましては、第3四半期決算発表時に、年度見通しの当期純利益を踏まえて判断し、公表する予定です。

2016年度業績見通しについて

2016年11月1日
新日鐵住金(株)

<損益見通し(連結)>

(単位:億円)

	2016FY見			2015FY	2016上期 →2016下見	2015FY →2016FY見	2016FY見 (7/28公表)
	上期	下見					
売上高	21,607	23,893	45,500	49,074	+ 2,286	- 3,574	
経常利益 [ROS]	280 [1.3%]	1,020 [4.3%]	1,300 [2.9%]	2,009 [4.1%]	※1 + 740 [+3.0%]	※2 - 709 [-1.2%]	1,300
親会社株主に帰属 する当期純利益 * <1株当たり当期純利益>	110 < 12.4 >	490 < 55.6 >	600 < 68.0 >	1,454 < 158.7 >	+ 380 < + 43.2 >	- 854 < - 90.7 >	

* 2015年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

※1 連結経常利益差異の内訳

2016上期
→2016下見

連結経常利益 差異	+740
1. 製鉄事業	+720
① 生産出荷	+200
② 販売価格・構成、原料価格	-440
③ コスト改善	+120
④ 在庫評価差	+710
⑤ グループ会社	+40
⑥ 為替影響(ストック、フロー)	+140
⑦ その他	-50
2. 鉄以外セグメント	+10
3. 調整額	+10

※2 連結経常利益差異の内訳

2015FY
→2016FY見

連結経常利益 差異	-710
1. 製鉄事業	-600
① 生産出荷	+200
② 販売価格・構成、原料価格	-1,060
③ コスト改善	+600
④ 在庫評価差	+170
⑤ グループ会社	+400
⑥ 為替影響(ストック、フロー)	-550
⑦ その他	-360
2. 鉄以外セグメント	-80
3. 調整額	-30

<諸元>

(1) 当社

	2016FY見		2015FY	2016上期 →2016下見	2015FY →2016FY見
	上期	下見			
連結粗鋼生産量(万吨)	2,270	2,330程度	4,600程度	4,453	+60程度 +147程度
単独粗鋼生産量(万吨)*1	2,151	2,200程度	4,350程度	4,217	+49程度 +133程度
鋼材出荷量(万吨) *1	1,968	2,060程度	4,030程度	3,962	+92程度 +68程度
鋼材価格(千円/t) *1 為替(円/\$)	68.0	74程度	71程度	77.1	+6程度 -6程度
	107	100程度	103程度	121	7程度円高 18程度円高

*1 日鉄住金鋼鉄和歌山を含む

(2) 全国

	2016FY見		2015FY	2016上期 →2016下見	2015FY →2016FY見
	上期	下見			
鋼材消費(万吨) *2 (うち製造業) <製造業比率>	3,032 (1,909)	3,130 (1,959)	6,162 (3,868)	6,177 (3,886)	+98 (+50) (-18)
普通鋼鋼材消費(万吨)	2,399	2,486	4,884	4,917	+87 -33
建設	1,067	1,114	2,181	2,176	+47 +4
製造業	1,331	1,372	2,703	2,740	+41 -37
特殊鋼鋼材消費(万吨)	634	644	1,278	1,260	+10 +18

*2 当社推定値

<セグメント情報>

(単位:億円)

	2016FY見			2015FY	2016上期 →2016下見	2015FY →2016FY見
	上期	下見				
売上高	21,607	23,893	45,500	49,074	+ 2,286	- 3,574
製鉄	19,008	20,992	40,000	42,839	+ 1,984	- 2,839
エンジン・ニアリック	1,165	1,535	2,700	3,157	+ 370	- 457
化学	812	788	1,600	1,818	- 24	- 218
新素材	171	159	330	362	- 12	- 32
システムソリューション	1,060	1,170	2,230	2,189	+ 110	+ 41
調整額	▲ 611	▲ 749	▲ 1,360	▲ 1,292	- 138	- 68

	2016FY見			2015FY	2016上期 →2016下見	2015FY →2016FY見
	上期	下見				
経常利益	280	1,020	1,300	2,009	+ 740	- 709
製鉄	140	860	1,000	1,600	+ 720	- 600
エンジン・ニアリック	15	15	30	121	+ 0	- 91
化学	8	22	30	10	+ 14	+ 20
新素材	7	3	10	30	- 4	- 20
システムソリューション	103	107	210	194	+ 4	+ 16
調整額	4	16	20	50	+ 12	- 30

(注) 上記予想には本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

《参考》既公表案件について

新規設立、事業統合及び再編等に関する公表案件

・既実行案件

時期	案件
2015.4月	(新日鐵住金グループ会社の鉄道関連事業の統合再編) 鉄道エンジニアリング事業の統合再編及び製鋼所製造プロセス会社としての統合再編
2015.6月	(ユニプレス(株)の持分法適用関連会社化) ユニプレス(株)との連携強化による自動車用プレス部品のグローバル競争力強化
2015.8月	(日鉄住金テックスエンジ(株)の完全子会社化) 新日鐵住金(株)による日鉄住金テックスエンジ(株)の株式交換による完全子会社化
2015.9月	(鈴木金属工業(株)の完全子会社化) 新会社名:日鉄住金SGワイヤ(株) 新日鐵住金(株)による鈴木金属工業(株)の株式交換による完全子会社化
2016.2月	(米国における自動車向け冷間圧造用鋼線の製造・販売会社の設立) NIPPON STEEL & SUMIKIN COLD HEADING WIRE INDIANA INC. の設立
2016.3月	(大阪製鐵(株)による公開買付け) 大阪製鐵(株)による東京鋼鐵(株)株式の取得及び子会社化
2016.6月	(フランスVallourec社の強制転換社債の普通株式への転換) Vallourec社発行のライツイシューと強制転換社債の引受(2016.5月)及び 強制転換社債の普通株式への転換(2016.6月) (2017年度より持分法適用関連会社化の予定)
2016.7月	(ウジミナス社の資本増強) Usinas Siderúrgicas de Minas Gerais S.A. - USIMINAS (ウジミナス社)の 普通株新株引受権に係る株主割当の引受
2016.7月	(日鉄住金精密加工(株)の発足) 日鉄住金ファインテック(株)と日本チューブラープロダクツ(株)の合併
2016.9月	(タイにおける薄板事業会社の統合) The Siam United Steel (1995) Co., Ltd. と Nippon Steel & Sumikin Galvanizing (Thailand) Co., Ltd. の経営統合 (統合会社: NS-Siam United Steel Co., Ltd.)
2016.10月	(フランスVallourec社とのブラジル鋼管事業の統合) Vallourec & Sumitomo Tubos do Brasil Ltda. と Vallourec Tubos do Brasil S.A. の事業統合 (統合会社: Vallourec Soluções Tubulares do Brasil S.A.)

・その他既公表案件等

時期	案件
2017.3月目途 (2016.5月公表)	(日新製鋼(株)の子会社化等に関する契約締結及び公開買付け実施について) 新日鐵住金(株)による日新製鋼(株)の子会社化及び日新製鋼(株)への鋼片の継続的供給

新日鐵住金株式会社

コード番号 5401 上場取引所 東京、名古屋、札幌、福岡

問合せ先 責任者役職名 広報センター所長

氏 名 大西 史哲

TEL (03)6867-2130

< 2017年3月期 第2四半期決算 補足情報 >

〔全国〕

1. 粗鋼生産量

単位:万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
	2015年度	2,586	2,620	5,205	2,633	2,584	5,217
2016年度	2,621	2,633	5,254	()2,658程度			

()経済産業省見通し

2. 在庫推移

	国内メカ問屋在庫	(在庫率)	薄板三品：熱延 + 冷延 + 表面処理	ときわ会H形鋼
	万トン	%	万トン	万トン
2014.10末	587	(138.3)	425	20.8
2014.11末	595	(150.1)	425	20.6
2014.12末	594	(157.4)	418	20.7
2015.1末	598	(153.0)	432	21.1
2015.2末	591	(156.4)	427	21.8
2015.3末	584	(137.4)	431	21.8
2015.4末	573	(156.0)	423	20.6
2015.5末	587	(161.8)	431	20.7
2015.6末	573	(147.3)	420	20.1
2015.7末	563	(144.3)	407	19.7
2015.8末	586	(168.9)	425	19.8
2015.9末	579	(150.4)	421	19.8
2015.10末	565	(140.1)	413	19.5
2015.11末	568	(153.0)	408	18.9
2015.12末	572	(161.4)	409	18.5
2016.1末	587	(162.8)	427	18.5
2016.2末	572	(156.5)	417	19.2
2016.3末	550	(135.5)	411	20.3
2016.4末	561	(164.2)	408	19.6
2016.5末	570	(159.0)	418	19.8
2016.6末	556	(146.7)	403	19.7
2016.7末	539	(142.0)	391	19.1
2016.8末	567	(164.7)	405	18.7
2016.9末*	560	(148.3)	397	18.0

* 2016.9末は速報値

〔当社〕

3. 出銑量（当社＋北海製鉄＋日鉄住金鋼鉄和歌山）

単位：万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2015年度	1,045	1,089	2,135	1,065	1,052	2,117	4,251
2016年度	1,049	1,076	2,126			2,190程度	4,320程度

4. 粗鋼生産量

【連結ベース】 当社＋国内連結子会社

単位：万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2015年度	1,089	1,138	2,227	1,114	1,112	2,226	4,453
2016年度	1,116	1,153	2,270			2,330程度	4,600程度

【参考：単独ベース】 当社＋日鉄住金鋼鉄和歌山

単位：万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2015年度	1,031	1,076	2,107	1,056	1,055	2,111	4,217
2016年度	1,058	1,093	2,151			2,200程度	4,350程度

5. 鋼材出荷量（当社＋日鉄住金鋼鉄和歌山）

単位：万トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2015年度	985	979	1,964	999	999	1,998	3,962
2016年度	960	1,009	1,968			2,060程度	4,030程度

6. 鋼材平均価格（当社＋日鉄住金鋼鉄和歌山）

単位：千円/トン

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2015年度	82.8	79.8	81.3	75.5	70.6	73.1	77.1
2016年度	68.1	67.9	68.0			74程度	71程度

7. 鋼材輸出比率（金額ベース）（当社＋日鉄住金鋼鉄和歌山）

単位：%

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2015年度	48	46	47	43	43	43	45
2016年度	43	43	43			41程度	42程度

8. 為替レート

単位:円/\$

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
	2015年度	121	122	122	121	118	120
2016年度	111	103	107			100程度	103程度

9. 設備投資額(工事ベース)及び減価償却費

【連結ベース】

単位:億円

	設備投資額	減価償却費
2015年度	3,046	3,082
2016年度	3,700程度	3,100程度

以 上